

は し が き

この記録は、平成28年7月10日執行の第24回参議院議員通常選挙の結果を収録したものです。

今回の参議院議員通常選挙は、70年ぶりに選挙権年齢が引き下げられ、18歳以上となって初めての国政選挙となりました。投票率については、選挙区で58.38%（前回53.15%）比例代表で58.37%（前回53.15%）と前を上回り、また全国平均（選挙区54.70%、比例代表54.69%）も上回り、全国8位となりました。また、今回初めて選挙権を得た10代の投票率のうち、18歳が47.75%、19歳が37.17%と、全国平均（18歳51.28%、19歳42.30%）を下回る結果となりました。

また、公示日について、従前の選挙期日の17日前から18日前とされたほか、公職選挙法の改正により、表示登録など選挙人名簿の登録制度の見直しや共通投票所の導入など、投票環境の向上にかかる制度改正等が行われる中、管理執行については、県全体としては混乱もなく、円滑な執行がなされました。

熊本・大分地震の影響で投票所の確保などが困難な中で、投開票等の管理執行や選挙啓発等に多大な尽力いただいた各市町村選挙管理委員会や各関係機関の方々に対し、深く敬意と感謝の意を表します。

この記録が今後、選挙関係者並びに選挙に関心を持たれる各位の参考となり、ご利用いただければ幸いです。

平成29年3月

大分県選挙管理委員会

目 次

はしがき

各種選挙投票率一覧表

選挙スナップ

選挙関連新聞記事

選挙の概況

第一編 参議院議員通常選挙の推移に関する調

1 有権者の推移に関する調	1
2 投票者数の推移に関する調	1
3 候補者数の推移に関する調	2
4 党派別得票数の推移に関する調	7
5 当選者数の推移に関する調	12
6 当選者の推移に関する調	17
7 参議院議員通常選挙結果に関する調	18

第二編 平成28年7月10日執行の参議院議員通常選挙に関する調

一 総括

1 選挙長及び同職務代理者並びに選挙分会長及び同職務代理者に関する調	21
2 事務日程表	22
3 選挙人名簿登録者数に関する調	26
4 在外選挙人名簿登録者数に関する調	26

二 候補者に関する調（選挙区）

1 候補者の氏名、住所等に関する調（含当落の別）	27
2 候補者の届出に関する調	27
3 党派別、新現元別候補者数に関する調	27
4 職業別候補者数に関する調	27
5 年齢別候補者数に関する調	27

三 当選人及び落選人に関する調（選挙区）

1 党派別、新現元別当選人に関する調	28
2 職業別当選人に関する調	28
3 年齢別当選人に関する調	28
4 落選人に関する調	28

四 投票結果に関する調

1 投票状況に関する調	29
2 18歳、19歳の選挙人に関する調（悉皆調査）	33
3 年齢別投票率に関する調（抽出調査）	34
4 点字投票に関する調	36
5 代理投票に関する調	36
6 仮投票に関する調	36
7 期日前投票及び不在者投票に関する調	37
（1）不在者投票用紙等の請求及び交付に関する調	37

(2) 不在者投票の受理、不受理に関する調	39
(3) 不在者投票管理者別不在者投票に関する調	40
(4) 期日前投票の事由に関する調	41
(5) 不在者投票の事由に関する調	42
(6) 船員の不在者投票に関する調	43
(7) 南極地域調査組織又は特定国外派遣組織に属する選挙人の不在者投票に関する調	43
8 在外投票に関する調	44
(1) 在外投票における投票用紙等の請求件数等に関する調	44
(2) 在外投票の受理・不受理に関する調	46
9 投票所に使用した施設に関する調	47
10 投票立会人に関する調	48
11 投票立会人の交替制に関する調	49
12 投票管理者に関する調	50
13 投票所事務従事者に関する調	51
14 投票所施設における身体障がい者等対策に関する調	52
五 開票結果に関する調	
1 得票数に関する調	53
2 有効投票に関する調	86
3 無効投票に関する調	87
4 開票所に使用した施設に関する調	89
5 開票立会人に関する調	90
6 開票管理者及び開票所事務従事者に関する調	91
六 選挙運動に関する調	
1 政見放送に関する調	92
2 個人演説会の施設に関する調	93
3 選挙公報に関する調	95
4 新聞広告に関する調	96
5 選挙運動に関する収入及び支出に関する調	96
6 投票記載場所の氏名等の掲示に関する調	97
7 ポスター掲示場に関する調	98
七 政治活動に関する調	
政談演説会の開催回数に関する調	100
付録 選挙公報(写)	101

第三編 明るい選挙推進運動

1 第24回参議院議員通常選挙臨時啓発事業実績	117
2 「新有権者」による街頭啓発実施要領	120
3 声明等	122

第四編 平成28年7月10日執行の参議院議員通常選挙における管理執行事務

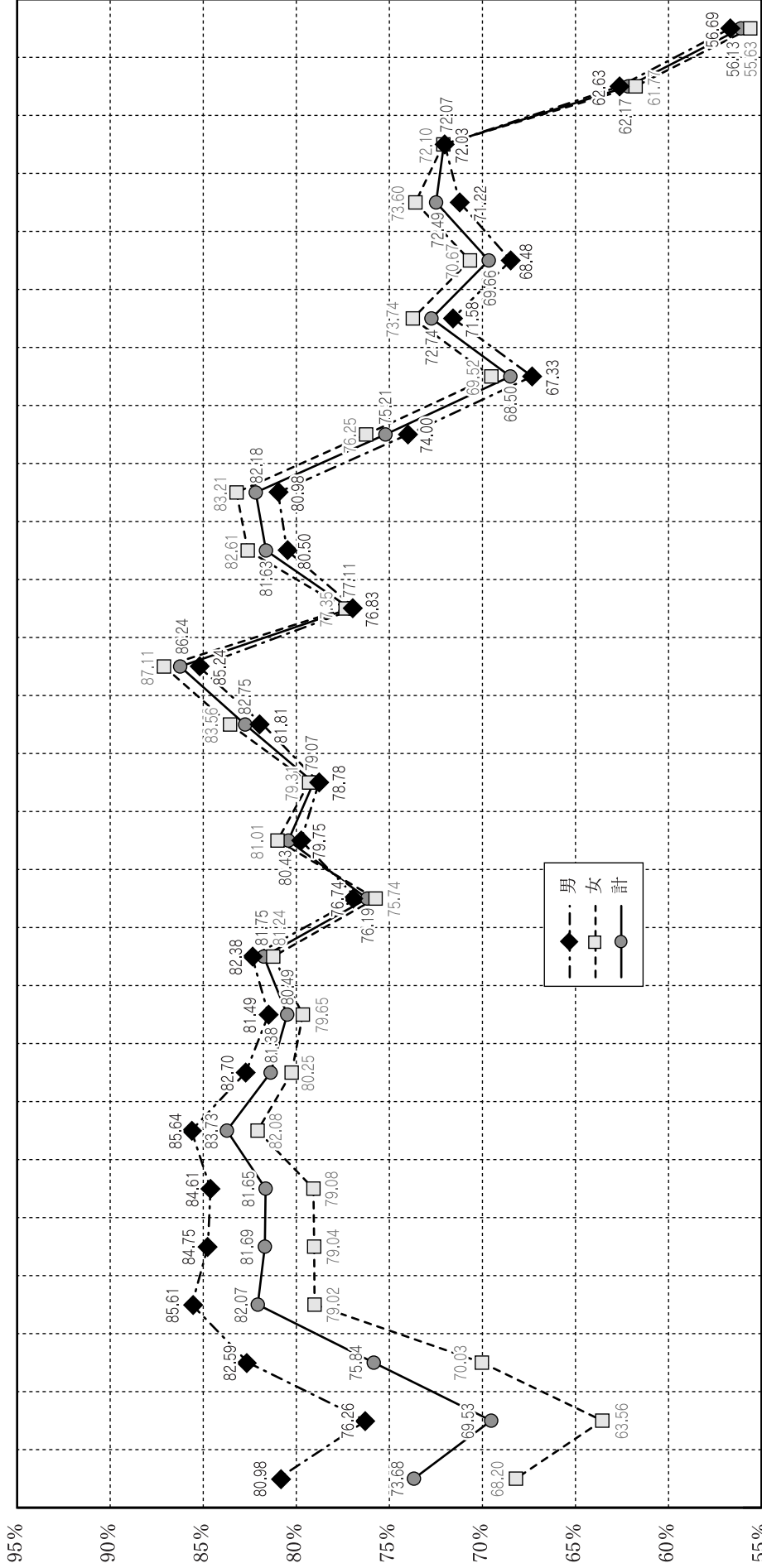
1 選挙管理委員会委員	125
2 事務分担表	125
3 政見放送及び経歴放送の実施に関する各放送局との協議事項	126

4	投票及び開票の速報事務	129
5	時間別推定投票率に関する調	143
6	開票時間の状況	144
7	開票進捗状況調	145
8	開票状況	146
9	選挙管理委員会告示及び選挙長（選挙分会長）告示	147

第五編 参議院議員通常選挙関係表彰

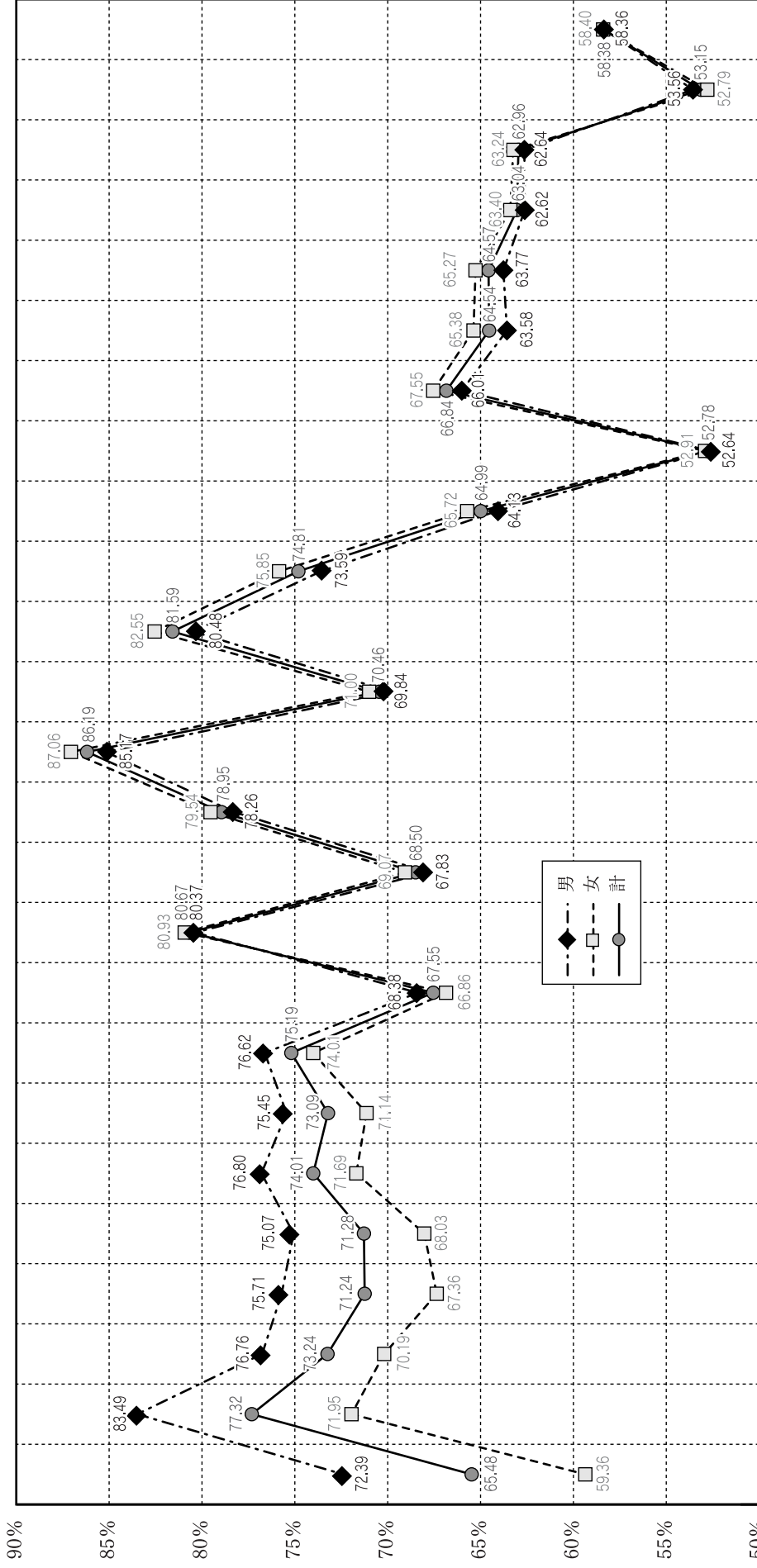
第24回参議院議員通常選挙総務大臣表彰	155
---------------------	-----

衆議院議員総選挙（小選挙区）投票率一覧（昭和21年以降）



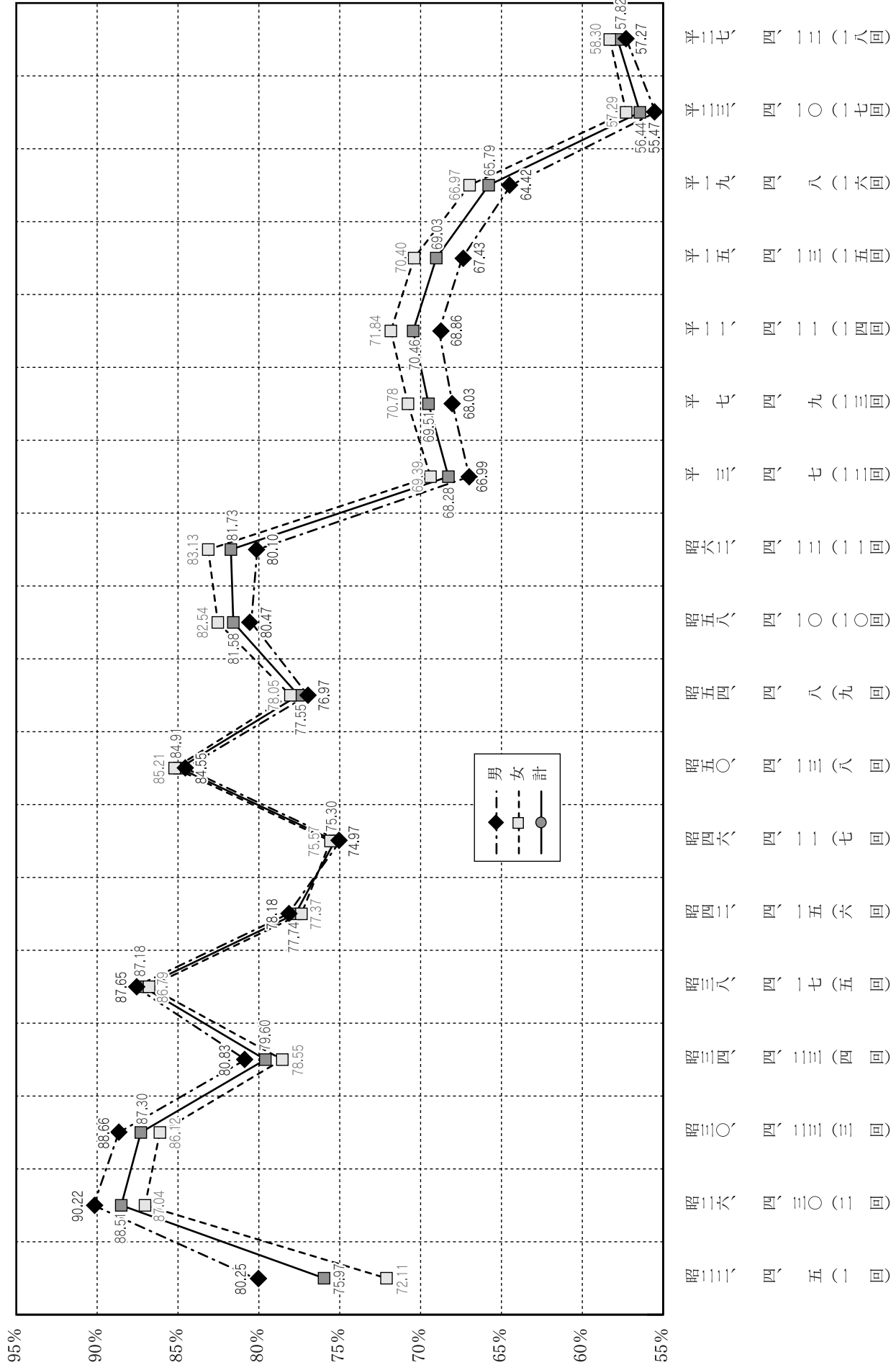
- 平二六 一三 一四 (四七回)
- 平二四 一三 一六 (四六回)
- 平二二 八 三〇 (四五回)
- 平二七 九 一一 (四四回)
- 平二五 一 九 (四三回)
- 平二三 六 三五 (四二回)
- 平八 一〇 二〇 (四一回)
- 平五 七 一八 (四〇回)
- 平三 二 一八 (三九回)
- 昭六一 七 六 (三八回)
- 昭五八 一三 一八 (三七回)
- 昭五五 六 三三 (三六回)
- 昭五四 一〇 七 (三五回)
- 昭五一 一三 五 (三四回)
- 昭四七 一三 一〇 (三三回)
- 昭四四 一三 二七 (三二回)
- 昭四二 一 二九 (三一回)
- 昭三八 一 二二 (三〇回)
- 昭三五 一 二〇 (二九回)
- 昭三三 五 三三 (二八回)
- 昭三〇 二 二七 (二七回)
- 昭二八 四 一九 (二六回)
- 昭二七 一〇 一 (二五回)
- 昭二四 一 三三 (二四回)
- 昭二三 四 三五 (二三回)
- 昭二一 四 一〇 (二二回)

参议院議員通常選挙（選挙区）投票率一覧（昭和22年以降）

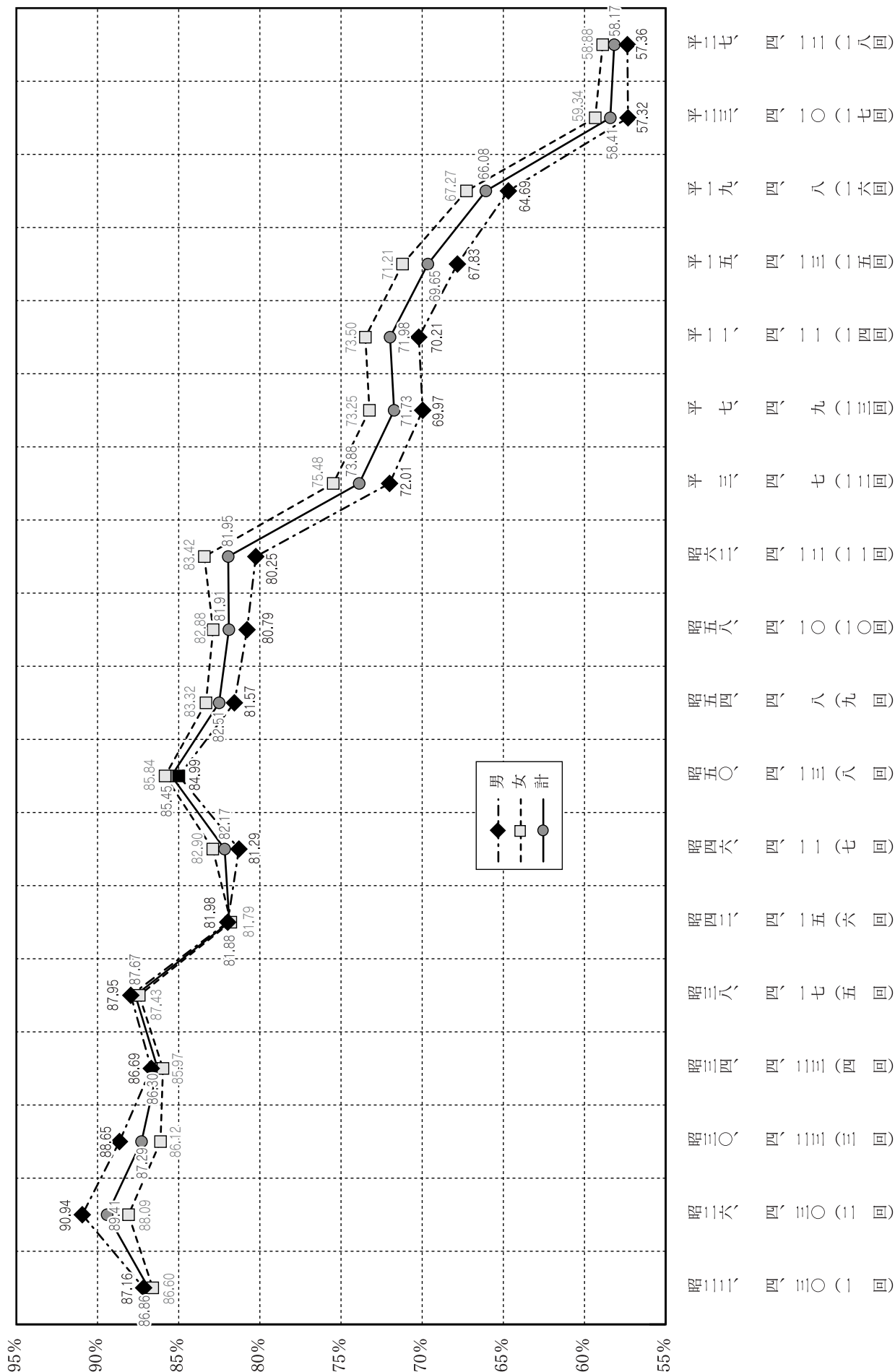


平二八、七、一三（三四回）
 平二五、七、二二（三四回）
 平三三、七、一一（三四回）
 平一九、七、二九（三二回）
 平一六、七、一一（三〇回）
 平一三、七、二九（二九回）
 平一〇、七、二二（二八回）
 平七、七、三三（二七回）
 平四、七、二六（二六回）
 平六、七、三三（二五回）
 昭六、七、六（二四回）
 昭五八、六、二六（二三回）
 昭五五、六、三三（二三回）
 昭五二、七、一〇（二二回）
 昭五一、九、二六（補欠）
 昭四九、七、七（二〇回）
 昭四六、六、二七（九回）
 昭四三、七、七六（回）
 昭四〇、七、四七（回）
 昭三七、七、一六（回）
 昭三四、六、二五（回）
 昭三一、七、八（四回）
 昭二八、四、二四（三回）
 昭三五、六、四（二回）
 昭三、四、二〇（一回）

県知事選挙 投票率一覧 (昭和22年以降)



県議会議員選挙 投票率一覧 (昭和22年以降)



大事な投票、忘れずに!



第24回参議院議員通常選挙

大分県統一標語

一票が明日につながる 私につながる。

期日前投票をご利用ください

投票日に仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭等の用事がある人は、選挙人名簿に登録されている市町村選挙管理委員会の期日前投票所で、期日前投票ができます。印鑑は不要ですが、氏名・住所等を「宣誓書」という様式に書いて投票します。

●期日前投票の期間 6月23日(木)～7月9日(土)

*期日前投票ができる期間や時間を短縮している場合があります。期日前投票所の場所や投票期間・時間等についてはお住まいの市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

第24回 参議院議員通常選挙

今回から選挙権年齢が満18歳以上^(※)となりました。



(明るい選挙推進マスコットの「めいすくん」)

(※) 参院選では平成10年7月11日以前に生まれた方

投票方法

参議院議員通常選挙は、選挙区選挙と比例代表選挙からなりますので、それぞれに投票します。

選挙区選挙

各都道府県単位で行われ、有権者は当選させたい候補者名を記載して投票します。



結果

当	山○美	20万票
	野○郎	15万票
	川○子	12万票
	木○太	10万票

各選挙区の定数により、得票数の最も多い候補者をもって当選人が決まります。

比例代表選挙

全国を単位に行われ、有権者は当選させたい候補者名または政党その他の政治団体の名称もしくは略称のいずれかを記載して投票します。



結果

○○党	400万票	△△党	300万票		
当	田○江	120万票	当	中○治	90万票
当	川○夫	100万票	当	永○樹	70万票
当	山○郁	80万票		崎○太	50万票
	木○代	60万票		水○夫	30万票
	政党名の投票	40万票		政党名の投票	60万票

(3人当選)

(2人当選)

※参議院比例代表選挙は「非拘束名簿式」です。政党その他の政治団体が届け出た名簿には、候補者の順位は決められていません。

政党等の総得票数の割合に基づいて各政党の当選人の数が決まり、得票数の最も多い候補者から順次当選人が決まります。

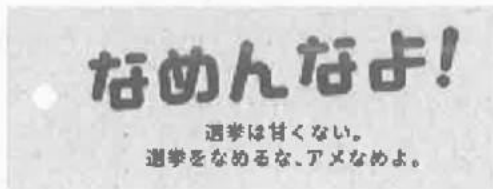
啓発物品イメージ



あしで



うら



おもて



うら



イメージ



選挙の概況

1 まえがき

第24回参議院議員通常選挙は平成28年6月22日に公示され、7月10日に投票が行われた。この選挙は、平成22年7月11日執行の通常選挙で選出された議員が任期満了となるため行われたものである。

今回の選挙は、熊本・大分地震の影響が懸念される中、公職選挙法の改正に伴う選挙権年齢の引下げや、選挙人名簿の登録制度の見直し、共通投票所制度の創設や期日前投票所の投票時間の弾力的な設定などの有権者の投票環境の向上、要約筆記者への報酬支払の解禁など、大幅な改正後に初めて実施された国政選挙であった。

選挙では、選挙区73、比例代表48、計121の議席に選挙区225人、比例代表164人、計389人の立候補者数があり、主に安倍首相の経済政策「アベノミクス」の是非を争点として選挙運動が繰り広げられた。

投票率の全国平均は、選挙区選挙54.70%、比例代表選挙54.69%、本県では、選挙区選挙58.38%、比例代表選挙58.37%であり、ともに全国8位の投票率であった。

明るい選挙の推進については、選挙権年齢引下げに伴い、初めて高校生を含む新有権者による街頭啓発などを各地区で実施するとともに、主に18歳～30歳代の若年層を中心に投票参加を呼びかけた。

2 管理執行

(1) 候補者及び当選人について

大分県選挙区は、定数1人に対し、幸福実現党1人、自由民主党1人、民進党1人の計3人が立候補し、民進党現職の候補者が当選した。

比例代表は、平成13年の通常選挙から「非拘束名簿式」となり、当選人の順位は個人の得票数に応じて決まり、当選人の決定は個人票及び政党等の票を合わせた得票総数に応じて政党等ごとに当選人の数を配分するドント方式によって行われ、社会民主党1人、おおさか維新の会4人、公明党7人、日本共産党5人、自由民主党19人、生活の党と山本太郎となかまたち1人、民進党11人の計48人が当選人と決定された。

(2) 投票状況について

① 投票用紙

選挙区、比例代表それぞれ1,045,500枚を印刷し、選挙区が薄黄色の用紙に黒刷り、比例代表が白色の用紙に赤刷りとし、規格は縦13cm、横9cmの縦長とした。

また、点字機使用者の便宜を図るため、紙質を厚くし、点字シールで選挙の種類を表示した点字投票用紙も選挙区、比例代表それぞれ3,750枚印刷した。

なお、総務省において作成した在外投票用紙を在外選挙人名簿登録者数に応じて各市町村へ配布した。

② 投票所数

投票所は、県内で607箇所あり、そのうち投票所の閉鎖時刻を繰り上げたのは18市町村で、繰り上げ数は、1時間の繰り上げが189箇所、2時間の繰り上げが196箇所、3時間の繰り上げが44箇所、4時間の繰り上げが10箇所の、合計439箇所であった。

③ 投票率

全国の投票率は、選挙区で男性55.13%、女性54.30%の平均54.70%、比例代表では男性55.12%、女性54.29%の平均54.69%であった。大分県の投票率は、選挙区で男性58.36%、女性58.40%の平均58.38%、比例代表では男性58.36%、女性58.39%の平均58.37%であり、選挙区、比例代表ともに全国で8番目に高かった。

④ 無効投票

無効投票は、選挙区で投票総数577,731票のうち13,102票で無効投票率2.27%と全国平均2.65%を下回ったが、比例代表については投票総数577,668票のうち21,326票で無効投票率3.69%となり、全国平均の3.57%を上回る結果となった。

(3) 開票状況について

① 開票状況

投票日当日、各市町村の開票区ごとに開票を行った。確定が最も早かったのは、選挙区は姫島村と九重町で午後9時00分、比例代表は九重町で午後10時10分であった。最後に確定したのは、選挙区は大分市で午前0時59分、比例代表も大分市で午前5時40分であった。

② 開票速報

投票速報の速報の受理、集計及び記録を行うため、正庁ホールに速報本部を設置し、発表は県庁舎本館議会棟第6委員会室で行った。

速報処理に関しては、電話・ファックス15台、パソコン9台（予備1台を含む）を使用した。

速報に要した人員は、総括責任者以下のべ36人であった。

(4) 選挙会及び当選証書付与について

参議院大分県選出議員選挙選挙会は7月13日午前9時30分から、比例代表選出議員選挙大分県選挙分会は同日午前10時から、県選挙管理委員会室で開催された。

当選証書の付与は、同日午前11時30分から県庁舎本館議会棟第6委員会室で行った。

(5) 選挙公営について

① 政見放送

参議院大分県選出議員選挙の政見放送は、候補者が行い、テレビは6月30日から7月6日までの間にNHK2回、OBS1回、TOS1回、OAB1回の計5回、ラジオでは6月28日から7月7日までの間にNHK2回、OBS1回の計3回が放送された。

② 選挙公報

選挙区、比例代表を合体して新聞紙大（ブランケット版）の用紙に印刷し、6月27日に各市町村へ発送した。選挙区は全候補者の3人について1ページに、比例代表は12政党等を7ページにわたって掲載した。

③ ポスター掲示場

ポスター掲示場の設置箇所数は3,849箇所、ポスター掲示面の区画数は8区画であった。

3 明るい選挙推進運動について

振興局単位で「新有権者」による街頭啓発を行った。街頭啓発では、人が集まりやすい大型商業施設等の場所において、投票参加を呼びかけた。また、新聞、テレビ、ラジオ、広告塔、横断幕、広報車、大分県のホームページ等を通じて、選挙制度の周知や投票参加の呼びかけを行った。